

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要				平成14年度～		根拠法令・例規等		
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり		問	担当課(室)	都市整備課
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり			職・氏名	管理係長・坂本基道
	小項目	施策	11	道路			電話	0869-64-1833
事務事業名			08	協働による市道等管理事業		このシート作成に要した時間	2.0 時間	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	公共施設利用者	
目的(何のために)	地域住民や企業等の団体が市の支援の下に、清掃美化活動等のボランティア活動を通じて公共施設への愛着心を深めるとともに公共施設利用のマナーの向上を図ることを目的とする。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)		公共施設利用者の清掃意識やマナー向上を図る。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績				優先度	
細事業名		事業の説明			
目的を達成するために実施した事業	道路・河川等ボランティア推進事業		道路・河川等の清掃美化活動の補助を行う		

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果						
成果指標名		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
平均活動回数	目標値(A)		4	4	4	4
	実績値(B)		4	4	4	到達目標値
	達成率(B/A)		100.00%	100.00%	100.00%	4
成果指標設定の考え方・式や説明						
活動回数(B) / 活動団体数(A)						

Check

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	妥当性評価 <A-E> <b>B</b>
	必要性	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> <b>C</b>
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A-E> <b>B</b>

事業の目的やその数値目標を指標に留意しながら

進行年度(H23年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	本年度においても団体数が増加しており、成果があるため引き続いて行う必要がある。						

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	事業費	千円	1,567	1,673	1,743
	必要人員	人	0.10人	0.07人	0.05人
	事業費計		2,139	2,324	2,148
財源	国	千円			
	県				
	市				
	その他(一般財源)		2,139	2,324	405
受益者負担比率		%			-

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
現在委託している草刈等の委託費を縮減できるよう、登録団体を増加を目指す。		評価区分 <A-E>	
		<b>B</b>	

Action

結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	活動団体数	説明	活動団体数		
	結果指標量	団体	48	53	
	対前年比	%		110.4%	0.0%
	活動コスト	円	2,139,000	2,324,000	
単位当たりコスト			44,563	43,849	#DIV/0!

平成24年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	平成24年度以降も引き続き行う必要がある。						